

両頭型 骨やすり

【禁忌・禁止】

- 1) 本品を曲げたり、切削等の二次的加工(改造)をしないで下さい。〔折損等の原因となります。〕
- 2) 本品を清掃する際には、必ず中性洗剤をご使用下さい。〔酸性、又はアルカリ性の洗剤は本品を腐蝕させるおそれがあります。〕
- 3) 使用時に必要以上の力を加えないで下さい。〔破損の原因となります。〕

【形状・構造及び原理等】

1. 材質:

ステンレス鋼

2. 形状又は構造

カタログNo.: 2455 指用 骨やすり(全長20cm)



サイズ表※

カタログNo.	先端サイズ	カタログNo.	先端サイズ
2455-01	8-6	2455-03	3-2
2455-02	5-4	2455-04	1-0

※本品の先端サイズは、人工指関節のサイズに対応しています。

カタログNo.: 2215 プッチ型 骨やすり



3. 原理

本品は、両頭型の器具で、先端の歯状部分で骨髓腔を切削、練磨、形成、拡大する。

【使用目的又は効果】

整形外科手術にて、骨髓腔を切削、練磨、形成、拡大するために用いる。長管骨に用いるため、先端部がテーパ状になっている。指用骨やすりの先端サイズは、人工指関節(スワンソン型)のサイズに対応した両頭型となっている。本品は再使用可能である。

【使用方法等】

中央部分を把持して、先端を骨髓腔にあてがい、直線的に縦挽方向に慎重に操作して、骨髓腔を切削、練磨、形成、拡大を行う。

本品は未滅菌のため、使用に際しては必ず洗浄し、下記の条件又は医療機関により確認・検証された滅菌条件において滅菌を行って下さい。

滅菌方法: 高圧蒸気滅菌

滅菌条件: 温度 121℃以上、時間 30 分

【使用上の注意】

＜重要な基本的注意＞

- 1) 折損や曲がりなどの原因になるので、使用時に必要以上の力を加えないで下さい。

ないで下さい。

- 2) 使用後は、付着している血液、体液、組織及び薬品等が乾燥しないよう、直ちに洗浄して下さい。
- 3) 塩素系及びヨウ素系の消毒液は、腐蝕の原因になるので、できるだけ使用を避けて下さい。付着した場合は直ちに洗浄して下さい。

＜不具合・有害事象＞

本器の使用により、以下のような不具合・有害事象がおこる可能性があります。

- 1) 本品の適切な洗浄、滅菌を行わなかったために起こる感染。
- 2) 必要以上の力による本品の破損など。
- 3) 過度の使用、練磨によるやすり目の発錆や磨滅。

【保管方法及び有効期間等】

＜保管方法＞

- 1) 保管にあたっては、洗浄をした後、腐蝕を防ぐために必ず乾燥して下さい。
- 2) 滅菌済みのものを保管するにあたっては、再汚染を防ぐために清潔な場所に保管するとともに、有効保管期間の管理をして下さい。

【保守・点検に係る事項】

- 1) 使用後は、できるだけ早く血液、体液、組織、微小な骨くずなどの汚れを除去し、感染防止のために洗浄して下さい。歯状部分に詰まった骨くずは、ワイヤブラシ等で除去して下さい。汚染除去に用いる洗剤は、洗浄方法に適したものを選択し、適切な濃度で使用して下さい。
- 2) 洗浄装置(超音波洗浄器、ウォッシャー ディスインフェクター等)で洗浄する際には、先端同士が接触して破損することがないように注意して下さい。
- 3) 洗剤の残留がないよう、十分にすすぎをして下さい。仕上げすすぎには、浄化水(ろ過、蒸留、脱イオン化水)を用いることを推奨します。
- 4) 洗浄後は、腐食防止のために、直ちに乾燥して下さい。
- 5) 滅菌前、あるいは使用前に、汚れ、キズ、サビ、曲がり、両端部分の損傷等、異常がないか点検を行って下さい。
- 6) 強アルカリ性、または強酸性の洗剤や消毒液は、器具を腐蝕させるおそれがあるので、絶対に使用を避けて下さい。中性洗剤の使用を推奨します。又、クレンザー(磨き粉)等は、器具の表面が損傷するおそれがあるので、汚れ除去及び洗浄の際には使用しないで下さい。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者: 株式会社 根本商会